次世代セキュリティ対策

VMware Carbon Black Cloud

高度な攻撃による被害拡大を未然に防ぐ

クラウド型セキュリティサービスで安全なリモートワーク環境を実現する

© 2022 TechVan co., Ltd.

はじめに

次世代型のクラウドセキュリティソリューションで
デバイスを保護

リモートワーク環境には、セキュリティ上のリスクがいくつも潜んでいます。社内システムに社外からアクセスするリスクはもちろん、使用するデバイスが増えることも大きなリスク要因です。

リモートワークで使用する数多くのデバイスのセキュリティを担うEDR（Endpoint Detection and Response）にいま、「注目が集まっています。「VMware Carbon Black Cloud」は、EDR機能を中心に、既知の脅威へはもちろん、未知の脅威の検出を実現します。

本資料では、VMware Carbon Black Cloud の導入により、新しい働き方に適した高度なセキュリティ環境を実現した弊社の事例をご紹介します。

© 2022 TechVan co., Ltd.

INDEX

はじめに 1
次世代型のクラウドセキュリティソリューションでデバイスを保護

1. 導入の背景
リモートワーク環境で発生する、新たなセキュリティリスクに対応 4
課題1：モバイルPCのセキュリティ対策が従業員任せ 5
課題2：リモートワーク時のセキュリティ運用が不十分 6

2. VMware Carbon Black Cloudが選ばれた理由
リモートでも統合管理可能で、既知・未知の脅威にも対応 8
メリット1：各従業員のセキュリティ状況が把握できる 9
メリット2：場所を問わないセキュリティ管理 10
メリット3：最新のセキュリティ対策に対応 11

3. 導入の効果
効果1：リモートワークでも統合管理が可能 13
効果2：場所を問わず、一律でのセキュリティ環境を実現 14
効果3：最新のセキュリティ環境を実現 15
効果ビフォーアフター 16

おわりに 17
先進的なセキュリティサービスで、高度な攻撃による被害拡大を未然に防ぐ

企業情報

© 2022 TechVan co., Ltd.